24 de Fevereiro de 1922 No. 229 Noticias do Brazil 大正十一年二月廿四日 金曜日 第二百廿九號

伯剌西爾時報

NOTICIAS DO BRAZIL
Publicado semanalmente
Rua Fagundes N. 16
Caixa Postal H
Tele. Central, 5895
S. Paulo, Brazil
Proprietario e editor
Seisaku Kuroishi

Assignaturas
por Anno 15$000
„ Semestre 8$000
„ Mez 1$500
„ Semana $500

伯國富源の一たる 織物用植物纖維

伯國外國貿易統計を見る者、又は駐外領事等の報告書を讀む者が、誰でも鳥渡奇異の感を抱かずにはゐられない事がある。其は伯國の野山が織物纖維用として東洋に栽培せらるものと同様な、立派な纖維を供給し得る植物で覆はれてゐながら、年々約一萬五千コントスのジユツタや、麻を印度から輸入してゐる事である。ユカタンを有する墨國も、亦ジユツタを輸入してゐるとは云へ、伯國の其は餘に甚だしい。サントスの埠頭に立つて、山と積まれた珈琲の袋の寫つた同じ眼を上げれば、聳え立つ山山の濃い緑の中に、幾多良質の纖維を供給する植物が繁茂してゐるを見ながら、山積の珈琲袋は遠く印度から輸入されたジユツタ製であることは奇觀であらねばならぬ。

然し之は伯國々土の餘に大きく、人口の餘に少ない爲に勞力の缺乏となり、其所まで手の屆く程の餘裕が無かつたからである。伯國が葡國の植民地時代には、黄金其他の貴金石採收、甘蔗栽培に努力するに過ぎなかつた、そして最近に至るまで伯國富の開發は、限られた少數の範圍で偏頗なものであつた。護謨はアマゾナスの女王となり、カ、オはバイアの、珈琲はサンパウロの、牧畜は南大河州の王となつた。資本は回收の早い眼前に利益の見られる事業に集まつて行つた。珈琲は纖維用植物を栽培し、其に依て得た纖維で袋を製織よりは、非常な利益が得られたのだ。然し最近になつて伯國の經濟狀態は一變し、伯國の港から出る船舶の船腹には、新しい生産品が積まれるやうになり、他方面に集中されてゐた資本の一部は、各種製造工場へ向ふやうになつた。此に於て國内植物纖維に、資本家の注意の向けられる事も遠いことではなくなつた。伯國發見以前既に印度人は、弓絃や、釣糸や、網を或る植物の葉や皮から造つてゐた、そして初期海岸地方に移植して來た歐洲人も、必要な綱や網やを造るのに印度人にならつてゐた、殆ど凡ての伯人はこの纖維を知つてゐたが、漸くそれらに向つて注意の眼が向けられるやうになり、政府も調査の歩を進めて、最も商業的價値ある七種の纖維を指示するまでになつたのは最近の事である。數は尠いが之に屬する植物は、何百萬とも數へられぬ程、廣い伯國全土に茂つてゐる。次にそれを略說すれば

Piassaba (thymeleaceasの一類)伯國から現に輸出せらる唯一の纖維である之は日本の棕呂毛に似たもので、椰子の一種の Attalea funifera 及び Leopoldina piassaba の幹に巻きついて生ずる纖維皮から採つたので、後者のレオポルヂイナは、アマゾン河へ流れ込むリオ子グロ河谿谷にのみ特生し、そしてバイア産のアタレアより上等ではあるが、アマゾン地方では人の注意が護謨にのみ注がれてゐたので、産額が極めて尠い。毎年マナオスの市場には、之で造られた刷毛や綱やの少量が見られるが、原料としても製品としても、ほんにマナオス地方の需用を充たす位しか産出されてゐない。Attalea funifera はバイア棕呂として知られ、バイア州の南部、エスピリトサント州の北部、特にサンタクルス、ベルモンテ、ポルトセグロ諸地方の海岸に無數に繁茂してゐる。之等海岸の州は紀元前には海底にあつたもので、從つて砂地の瘠土であるに關はらず、此の植物は非常な勢力で茂り合い、バイア市の北部の一州地の如き、六百萬本を數えてゐる。全く此の棕呂は自然の富源で、何等の手入れの要はない、そして一年に二回毛髪狀の纖維を採收する事が出來るので、一本の樹幹から一回に五乃至十磅の纖維を得られる。もし幹を切り倒して採收すると、收穫量は五割以上を增加する、この破壞的採收を防ぐ爲には、企業家が合同してその植物の繁茂せる土地を借り上げ濫伐を防ぐより他あるまい。採收された纖維は、水に浸けて不必要分を取り除き、更に乾燥し長さに依つて分類される、纖維の長さは大抵三乃至五米突に達し、長きは網綱製造に用ゐられ、短きは切つて刷毛、帽子等の製造に用ゐられる。此の纖維はバイアから北米、歐洲及び伯國の他地方南米諸國に輸出される額は益々增加されて行く、北米では雪搔き用の箒材料に需要される。

Piteira (Fourcroya gigantea) は三乃至四米突の長い葉が、幹莖もない只一つの根から、劍を立てたやうに天を衝いて出てゐる、ヴイクトリア海岸地方に密生してゐる。十七世紀に和蘭がペルナンブコ、セアラ地方占有當時、同國人が栽培し其の纖維を織物に利用して好結果を得、それから同國人の手でアフリカ、亞細亞方面へ移植された。ピオ、コレア博士は此の植物は伯國土生のものではないが、中央アメリカ若くはアンチリアのものだと云つてゐる。然し現今では伯國全土どんな、瘠土でも繁茂してゐない所はない。熱帶の太陽直射の下で、乾涸せる不毛の土地にも威勢能く葉をのばしてゐる。雜草も生へないやうな所でも數千のピツテイラは茂つてゐる、四季の中植付は何時でも可く、一度植たが最後何等の手當も要するなく、自然に生長する。此龍舌蘭の成熟期は四年乃至六年で壽命は十二年乃至十六年である然し上質の纖維を得る爲には、最初の收穫後五年乃至六年で切り倒し新規に植付ける必要がある。龍舌蘭の葉は一年二回收穫する、葉が下方へしだれかゝる時切取らねばならない。但し此の場合注意を要する事は、葉が黄色くならない中に切取らねばならない事である。何せならば黄色くなつた葉の纖維は脆くなつて折れ易いからである。普通一株の龍舌蘭は一年に四十枚の葉を收穫し得、各一葉から三十五瓦の纖維が得られる。纖維は手で切るので慣れた者は、一日に二千乃至二千五百枚を切り得る、そして現今では夫れだけの葉を十時間で皮を剝く器械がある。かうして得た纖維は印度の麻より輕く、墨國のヘ子ケンより細い。國内に二ヶ所の大規模の龍舌蘭栽培場がある。一はリオグランデ、ドノルテで、他はリオ州にあつて、孰れも年一年と發展しつゝある。製袋用原料供給と云ふことは、伯國の如く其の輸出物の四分の三までは、袋を用ゐる國に對しては非常な重大問題である。一時龍舌蘭の纖維が、織袋原料として可能であると云はれたときある。然し其の後伯國農會の調査委員がリオで、其の不適當なことの報告發表があつたが、然し龍舌蘭栽培者は例外として其に依つて失望し其の價値を疑ふは早計に失する。即ち錢葵科の中の三種、鳳梨屬の二種で伯國風土に慣れたものは、製袋原料を供給する。それは次の五種である

Aramina, Papoula de S. Francisco, Perini fiber, Sida, Gravatá (Ananas Sagenaria, Shult) Gravatá de Gancho. 等。

Aramina の纖維は可成り古くから織布用原料として知られ、サンパウロの一工場で珈琲輸出用袋製織に此の原料を使用して好成績を上げ、初年に莫大な利益を得て、それが全世界へ宣傳された。そして織物工業界に革命を起すだらうとまで誇張された其の工場の能率は年に八十萬枚の袋を製織し得、その製品を容易く賣却し得るに關はらず、數年ならず困難に出合つて、遂にジユツタのみを原料にするに至つた。之は然し纖維の品質が惡かつた故ではなく、農業家との諒解がついてゐなかつた爲に、農家が纖維の仕上げの法を誤まつたのと、格外な値段を要求したが爲とである。

Papoula do S. Francisco の纖維もジユツタより優良で伯國中央部地方に多く產し、小規模ながら之を原料にして織袋されてゐる。Sida は四十五センチメートル程に成長し、四ケ月で成熟する。一度野に植ゑると他の植物を押しのけて繁殖する、その爲耕主等は害蟲同様に忌み嫌ふ、此の植物から取れる纖維も亦ジユツタより數等上質のものである。Gravatá は果實鳳梨を產するので著名で、之も繁殖力の旺盛な植物であり、一米突にも達するその葉から良質の纖維が得られる。Gravatá de Gancho は前者と同一類で殊に乾燥地に強い。此の他織布用纖維を供給し得る植物は伯國内に百に餘るが、以上に列記したものが先づ目下の所商業上價値を認められてゐるものである。我が同胞諸君にして織物に志ある者は、伯國の纖維植物に關し研究するも亦有利と思ひ、茲に其大體を紹介する

●世界の大勢より見たる 日本經濟界の前途(中)

法學博士 井上辰九郎

◆英米と獨露の貿易進捗 斯くの如き獨逸の不安定なる狀態は露國及び中央歐洲諸國の現狀と相待つて、勢ひ米國及び英國の貿易發展を阻害し、我國も亦世界貿易不振の影響を受けつゝあるのである。然しながら獨逸と雖も國民的破産をすることは恐らく之れなかるべく、或は米英二國の借入金に依り償金の支拂を試みるか、又は一時支拂の猶豫を爲すが如きことあるべく、從つて獨逸其他歐洲大陸諸國と米英二國の貿易狀態は、現在以上に惡化すべしとは信ずることは出來ない。既に米國と獨逸との貿易は右の如き獨逸の狀況あるに拘はらず、近年米國の獨逸に對する輸出は增加し、米國商品の購買者として獨逸は一九二〇年には第八番目なりしが、昨年即ち一九二一年には三番目に進みたりと云ふことである。其一番目及び二番目に在るは加奈陀國と英國とである。又米國と露西亞本國との貿易も增進し露國の輸入品の一割六分は、米國より之れを供給し、英國及び獨逸に次で第三位を占めて居ると云ふ。獨逸及び露西亞とも其内情不良なるに拘らず、英米諸國の貿易相當に盛んなるは注目すべき事にして、今後の世界貿易の盛衰は此等二國及び中央歐洲諸國の經濟界の消長如何に依ること少なくないと思ふ。

◆諸大國の貿易不振 現在諸大國の貿易狀態不振なるは、大體前述の事情に依れるやうであるが、昨年は英米及び我國とも一昨年に比すれば、何れも輸出入額の減少を示して居る。英國の現輸出額は大正十年一月乃至八月間に於て五億三千二百四十五萬八千七百五十七磅、輸入額七億四千八十八萬千五百七十三磅にして、前年同時期の輸出額十億五千六百九十二萬九千九百九十七磅、輸入額十三億四千九百四萬五千四百十九磅に比すれば、輸出に於て五億二千四百四十七萬一千二百四十磅、輸入に於て六億八百十六萬三千八百四十六磅の減少を示した。米國は大正十年一月乃至九月間に於て輸出額三十五億五千二百一萬九千七百三十九弗、輸入額十八億七千三百四十七萬五五百十五弗にして、前年同時期の輸出額六十億七千九百九十八萬九千八百五十二弗、輸入額四十三億五千八百一萬九千二百三十四弗に比すれば、輸出に於て二十五億二千七百九十七萬百十三弗、輸入に於て二十四億八千四百五十四萬八千七百十九弗の減少を來した。

▼▲東西南北▼▲

◆ブエノスアイレスに於ける十七日の大暴風雨は同港に大損害を與へラプラタ河は今日に至るも引き續き增水市内氾濫浸水したが人命異狀無

◆紐育 ウオルストリートジヤアナル紙は弗及び磅に對し伯貨下落昨年輸出減少にも關らず伯國財政信用は確固で最近輸出增加と共に改善され同國經濟は自然寶庫開發にありと曰

◆日米 英佛は葡和兩國へ協商四國同時に兩國は條約により定められた四國權利を尊重され度旨通告をした

◆英國 で發明され陸相の面前で試驗された飛行機用發動機は重量一噸に足りなく而も千馬力の能力現今諸國で採用してゐるのは四百五十馬力

◆伊太 利のイルモンド紙は世界一般に對して十萬リラの賞金を以て歐洲經濟界再興案懸賞募集をはじめた

◆メリ 內親王とラッセル子爵との御結婚式は既報通り本月末に取り行はせらるべく新婚旅行はフロレンサ行駐英各國外交團は銀製大盆を献納

◆巴里 其の他の地方の取引所で無根の風說を撒布して市場を擾亂して不當の利を占めた銀行家とその仲間の辯護士二名の露人は國外放逐さる

◆昨年 英國の死亡率は最少の記錄で千人に對し出生二二、四死亡一二、一同幼年八八で倫敦では千人に對し出生二二、八死亡一二、四幼年七九

◆セル ビア國アレキサンドル王とルーマニア國のマリア王女との結婚式廿二日セトロセニ寺院で擧行さる

◆葡國 に革命性を帶びた同盟罷業開始され國境に銃聲をきくとマドリツド電報は云へど葡國に於てはリスボン市平穩至極と全然打消し居れり

◆前獨 逸太西洋海底電線にしてベルサイユ條約で聯合國保管となれる三線を分割討議の爲に近く日米英佛國代表により華府に會議開催されん

◆ロウ ルドアムンドスン氏は北極探險を再行する爲にその探險船の修理中で飛行機二臺携帶し豫定七年間

◆駐佛 伯國大使ガストンクニヤ氏は廿日正午マジエスチツクホテルへ向ふ途突然中氣發病目下重態なりさ

◇外電一束◇

◆米人の南米貿易觀

ムンソン汽船社長フランク氏はバアマ島へ出發前訪客に語つて曰く南米諸地方の經濟狀態は著しく改善され北米品に對し大注文續々到來しつゝあり殊にアルゼンチン、ウルグワイは最も良好である米國輸出業者は南米の將來に對し充分樂觀して可である又玖馬は生産品の市場を新に日本印度支那等に開拓したので經濟界は順境である云々（紐育電報）

◆ゼノバ會議輿論

デイリーニユース紙は伊國最近の内閣再動搖の爲ゼノバ會議は四月まで延期さるべしと評しタイムス紙は二週前になされた佛國提言に未だ英政府は回答せないので佛國の參加は不可能だと云ふ又英政府は豫備會議を二十五日に開催希望だと信ぜらる（倫敦電報）

伊國は經濟會議豫定地ゼノバを羅馬に變更すべく提言し三月八日の開會期を二十三日まで延期すべしと見做さる（羅馬電報）

ソビエ政府全權はゼノバ會議に佛國が戰時中反過激派に協力して加へたる損害賠償を求むべく又レニンは全露武裝全廢案を提出すべしと噂さる（モスコウ電報）

日本は倫敦に開催の經濟豫備會議に代表を送る事を同意した（倫敦電報）

◆小麥粉値上げ

スウインドン市場では一月二十三日二百八十磅の小麥粉は四十三志だつたのが現今では五十二志である小麥の値は一月以來一アルケルにつき半磅騰貴したこれにつれて倫敦では來る廿七日以後四磅毎に一片のパンの値上をすることになつた（倫敦電報）

◆飛行船爆破

ノーフホーク來電によれば最近米國政府が伊太利から購入した世界最大の飛行船ローマ號は廿一日ハンプトンローズ軍港上に飛揚し千呎の上空にて舵を破損し進退の自由を失つたので下降の際電壓二萬三千ボルトを通ずる電線に觸れた爲め忽ち失火爆破し三十八名の死者を出し十名は救助されたが多くは負傷者である

◆日本の軍縮條約實行

官邊よりの報道によれば日本は華府會議決定軍縮條約實行の第一步として十隻の老朽巡洋艦を廢艦たらしめ建造中の六隻の巡洋戰艦及び龍骨据付未着の一級戰艦八隻の建造作業中止をすることになつた（東京電報）

◇經濟欄◇

低資融通
●マンジオカ業者に

國内マンジオカ栽培加工發展奬勵の爲めにマンジオカ粉、澱粉、糊粉等製造工場設立に際し低資融通を農務省の手になさしむる法律が數日前公布された、其に依ると上記工場を設置せんとする農工業或は企業會社は伯國銀行及び同支店代理店又は政府の適當と認むる他の方法により設立價額の七割五分以内に相當する額を低利で貸附けると云ふのである但し工場能力に從ひ一日生産額同粉五十キロ入五十袋のものは三十コントス、百八十袋のものは六十コントス二百袋のものは百コントスを超過する事を許されない。貸附は年利六分で償還期間各工場作業開始の日より計算して六年、但低資被融通者は政府と契約署名日付後六日以内工場建設に取りかゝるべき義務があるそして利息及び償還は毎年六月及び十二月末日に支拂ふべきものとし但し十二ヶ月に平分して毎月支拂ふことが出來る政府はこの爲に千コントスまで支出するを得ると云ふのである

●伯國と綿花

前號所揭の輸出貿易表に見るが如く昨年度伯國綿花の輸出量は一昨年度に比して非常に減少してゐる斯くの如く伯國はその可能性を有しながら綿花輸出に就て發展し得ないのは遺憾の至である海外市場に步を占める爲には種子の精選、栽培精製法の改善が必要である伯國は良質綿の栽培地として適する最大地域を有してゐる然し其生産高は僅少であつて全世界産額に對して三分にしか當らない。米國農務省計算は一九二一—二二年の全世界産額は千五百五十九萬三千梱で一九〇〇年後最少生産とされてゐる。一九二〇年には總産額は二千六十五萬梱であつた。米國農務省報告書中伯國收穫綿花に就き云ふ所によれば一九一四年に四十六萬梱、一九二〇年に四十三萬一千梱、一九二一年に五十六萬梱、そして一九二一—二二年の生産に依り米國支那印度埃及に次ぐ生産者となつた然しこの生産量は伯國能力から云へば非常な下位にあるのである

●砂糖輸出貿易

伯國砂糖輸出貿易の趨勢左の如し

年次	數量	價格（コント）
一九二一	一七三、〇九四噸	九四、一六九
一九二〇	一〇九、一四一	一〇五、八二七
一九一九	六九、四二九	五七、六三〇
一九一八	一一五、六三四	一〇〇、六一二
一九一三	五、三七一	九七四

伯國輸出砂糖の大部分はウルグワイ、アルゼンチンへ向けられ一九二〇年には生産者側の玖馬と輸入者側の北米とに爭議があつたので北米へ向け大量を輸出した一九二一年に於ける主なる仕向先は米、亞、葡、伊、英の諸國であつた。伯國の平均生産高は三十萬噸とされてゐる然し諸國の生産高に比較すると振はない即ち玖馬は四百萬噸印度三百萬噸ジヤバ百五萬噸日本三十五萬噸布哇五十二萬噸米國二十萬噸（甜菜糖以外）ボルトリコ四十萬噸秘露三十五萬噸亞國さへも成績のいゝ年は三十五萬噸を生産する、又米國の消費量は昨年に於て四百四十一萬噸を示し平均輸入額は十億弗に上ると云ふ

●昨年度伯國米輸出

戰前伯國は多額の米を印度、米國西班牙等から輸入した、それが戰後には反對に輸出國と變つたが世界總産額六百萬噸に比すれば伯國の輸出量は微々たるものである、左表に見る如く昨年度の輸出量は一昨年に比して激減であるが前數年平均量に比する時は遙かに上位を占めてゐる

年次	數量 噸	伯貨 コント	英貨 千噸
一九二一	三六、六〇五	三三、六二七	一、〇九九
一九二〇	一二四、五五四	九四、一五八	五、八〇三
一九一九	二八、四三三	一九、五九三	一、三三七
一九一八	二七、九一六	一八、七〇三	九〇六
一九一三	五一	二四	二

●南米輸出品と荷造

紐育の一有力な輸入業者は主なる南米諸國の輸出商人の慣習に就き語り損敗し易き商品の荷造につき最良の方法を採用さるべき必要ある事を說き粗惡な荷造の爲に受くる多くの輸入者の損害は莫大なもので最近にもアルゼンチンで荷造されて同市へ着いた桃、すもゝ、トマテ等三千箱の中二割は不完全な荷造の爲に損傷してゐたと云ふ（紐育電報アツソシエーテツド、プレス）

●米國輸入のマンガン

一九二一年一月乃至十一月伯國より北米へ輸入されたマンガチスは一等品二十四萬七千五百六十八噸で平均噸當價格七弗五十八仙であつた同品の總輸入量は三十八萬六千四百五十噸で價額は三百二十八萬八千五百九十五弗であつた（華府電報）とある如く伯國産のマンガチスは全部米國へ向ふのである。戰爭時東洋方面の船腹に圓滑を缺いたので米國は大部分を伯國に求めたそして現今に於ては比較的その輸入量を減少した。米國では一ヶ年に七十萬噸を生産するが九十萬乃至百萬噸を消費する同國は不足分を輸入に求めねばならない、上院では國産奬勵の意で輸入稅を課すことに決せられたが今日に至るまで免除されてゐる、兎に角マンガチスの米國輸入額中伯國品はその首位を占めてゐる、即ち一九一八—一九年（七月より翌六月末まで）四十七萬二千四百五十二噸の輸入量中伯國産は三十四萬六千九百七十八噸を占め一九二〇—二一年には六十八萬二千七百七十噸の總輸入量中四十四萬二百八十七噸は伯國品、十五萬四千八噸は英領印度、四千二百三十八噸は玖馬、百三十三噸は日本八萬四千九十四噸を其他諸國から輸入したのである

●伯亞兩國の冷肉輸出

伯國の冷肉輸出は過去四年間次の數字を示してゐる

年次	數量—噸
一九一七	六八、四六一
一九一八	六〇、五〇八
一九一九	五四、〇九四
一九二〇	六三、五九三

同一年度に於ける亞國の輸出額を見るに

年次	數量—噸
一九一七	四九九、五〇〇
一九一八	五六八、六〇〇
一九一九	四八四、〇〇〇
一九二〇	四六八、〇〇〇

然るに最近統計に依り伯國の有する家畜數は二八、九六二、一八〇頭の牛を有するに對し亞國は二五、八六六、七六三頭を有し伯國より少數なること三百萬頭以上である、即ち飼養牛數と輸出冷肉量と比較して如何に亞國が斯業に力をつくしつゝあるかそして伯國該業者が將來如何に努力せざるべからざるかを知るに足る

●十把一束●

▲リオ及びサントスの輸出週報

二月五日十一日に終れる週間リオ港よりの輸出額は四、五一三コントス〇五五ミルレースで前週は八、一四二コントス八〇三ミルレース、又同期間サントス港よりの輸出量は三九二七〇コントス八九四ミルレースで前週は一三、四三二コントス二九九ミルレースであつた。

●物價表（昨日）

品目	單位	價格
棉花上（エンラーマ）	一アローバ	—
同（エンカローツ）	一アローバ	一二、五〇〇
米（特等）	六〇キロ	—
同（最上）	六〇キロ	三五、〇〇〇
同（上等）	六〇キロ	三〇、〇〇〇
同（並等）	六〇キロ	二六、〇〇〇
モミ（特等）	六〇キロ	—
同（最上）	六〇キロ	—
同（上等）	六〇キロ	二〇、五〇〇
砂糖（特等）	六〇キロ	四二、〇〇〇
同（マスカボ）	六〇キロ	—
豚脂（聖州産）	六〇キロ	一〇八、〇〇〇
同（南リオ州産）	六〇キロ	一一三、〇〇〇
マンヂオカ粉	五〇キロ	一六、五〇〇
メリケン粉（亞國産）	四四キロ	三五、〇〇〇
同（内國産）	四四キロ	三五、〇〇〇
豆（ムラチニオ、セツカ）上	六〇キロ	—
同（中）	六〇キロ	—
豆（ムラチニオ、アグア）上	六〇キロ	—
同（中）	六〇キロ	三四、〇〇〇
豆（ブランコ）	六〇キロ	—
ミリヨ（アマレリニオ）	六〇キロ	一一、〇〇〇
同（アマレロ）	六〇キロ	一〇、五〇〇
同（アマレロン）	六〇キロ	一〇、二〇〇

●爲替相場（昨日）

地	貨	ミルレース
倫敦	（リブラ）金	三八、〇〇〇
巴里	（フランコ）	六六七
紐育	（ドル）	七、三三五
日本	（圓）	三、五六〇

◆試みよ一日に三十俵の籾を扱落す◆

稻扱の大王輪轉機

◇營業課目

稻扱輪轉機
プランタ器械
稻刈鎌（但し兩手、片手）其他農具一切
獨逸製噴霧器

工藝諸機械の進步せる世に唯だ一つ遲れたる稻扱機械は此の大王輪轉の現出に依つて補はれたり

元祖發賣元　ノロエステ線プロミツソン驛郵函四六番
尾形好松
澤野松太郎
森山大二

カーザ東京
家具商 杉本芳之助
Rua B. de Itapetininga, 20 S. Paulo

新着荷

◎日本野菜種卅種
◎中將湯
◎實母散 其他新藥澤山
◎稻苅鎌、土佐物上等
◎最上セボーラ
◎レツポーリヨ 其他當國種子一切
◎新サツコ 百リツトル 一、四五〇 八十リツトル 一、三五〇
◎一等品古サツコ 百リツトル 一、二〇〇 八十リツトル 一、〇〇〇
◇豆、ミーリヨ
◇日本金 高價買入

日本品各種 織物雜貨類 農産物仲買 新古袋販賣
中矢商店
K. NAKAYA
Rua C. de Sarzedas, 69 S. Paulo

◇廣告◇

左記諸君の現住所御一報得度候

平楠太郎　橫山橘八　五島菊市
河村未太郎　宮武勘六　竹田森次郎
中牟田榮太郎　野中重助
西留助遺族　荒木丈吉遺族
大塚丑太郎遺族　佐藤淸一郎遺族

◆當社貸付者にして最近他轉し未だ屆出なき諸君はその耕地殖民地名、線名等を詳記し御一報被下度候

大正十一年二月

海外興業株式會社伯國支店
Caixa Postal, 1082　S. Paulo

●伯刺西爾曠原の探險

米國　テヨドル、ルーズベルト著
日本　北島湖西子　譯

第九章

アマゾンを經て我家へ（一）

今は未知の川と既知の川を降る事の差の大なる事を實見せり、四日目にゴム採集者を雇入れ敎導とせり、急流の事を詳細に知れるを以て、從來經過せる困難に比すれば實に兒戲に等し、夜は椰子造りの人なき家、又は人の住める所に宿り、天幕を張る要もなく、食事は充分にして椰子切の要もなし、但し溫度は暑くして雨期に入りたるものゝ如く、豪雨屢々來り、夜は蚊に晝は蚋に患む。

四日間は無事平穩、十九日一行はセニヨールバルボーゾより一艘のカノアを得たり、主人は親切にして驚、雞、マンヂョウカ米六磅を無償にて送り來れり、煙草に煙れる薄暗き家に妻子と共に手廣く住める、新カノアは輕快にして餘地あるを以て、尙ほ病める余には眠るべき充分の餘地あり、正午左手より來れるブランコ川に會せり、位置は緯度九度三十八分、間もなくパチラと稱する急流を空船にて通過し、其麓の家に宿れり醫師は可愛き喇叭鳥を持來り、カノア中の余を慰めたり。

屢々人の住める家や無人の家を見たり、住人はゴム採集者にして期節的移民者なるも、中には妻子と共に永住せるもありき、男女共に黑血乃至純インヂヤ人又は南歐人なるも、多くは三種の混血なり、皆親切にして若し代價を拂ふとせば高價なるも、彼等は之を無償にて余等に提供せり涼しき柱のみの椰子葺の家中に、ハンモック炊事具の外、稀に銃やミシンを見る事あり、花園ありて香高き薔薇を栽培せるもあり、生者としては只犬、雞、鴛等なり、マンヂョウカ、ミリヨ、米、豆、鳳梨、バナナ、レモン蜜柑、水瓜、キャボ等あり、森林中に又川中に獲物多し、然れども此地に政府の代表者なく、敎會なく、結婚せんとせば往復數ヶ月を要するマナオスに行かざるべからず、越へて一九一四年卿はユーロラ及エンデュランスの兩號を率ひ、後者にが、現今實際稽古を受けてゐる者の搭乘してウエッデル海を蹴破して上陸直に同船をファルクランド群島にファリアの會議に於て終熄し、歐羅巴の天地に平和を齎し得たりしが如く、勢働者、國家と資本家國家との爭鬪を終止せしめんとする者である。自ら研究するつもりで熱心に敎を受け、師の方でも實の入つた敎へ方をするやうでなければ何年經つても同樣で上達せぬのに何の不思議もない、又良師を得るのは困難だと云ふ人もあらうが、必ずしも高級の人を選ぶ必要はない。小學校の生徒を敎へるに高等學校や大學の先生は要しない。各自に自己の力量に應じて適當の人を選べば可い。然し誤つた布石や定石を敎へられても困まるが、先づ初段に近い力量のある人ならば差支なからう。假令有段者の云ふことでも必ずしも誤りないとは限らぬ、故に全くの鵜呑は禁物です。即ち敎はりつゝ研究すると云ふ心掛が大切である。（一）の方法を執ることの出來ぬ人は次の（二）と（三）とに依つて研究せねばならぬ又（一）の出來る人でも（二）と、（三）とは同時に是非合せ考へる必要がある。

●國際經濟會と勞農露西亞

三月ゼノアに開かるゝ國際經濟會議に、露西亞勞農政府が初めて列國と共に之に列する事は、世界の注視の的となりつゝあるが、米國に於てもこれボルシエヴ井キの共產主義を認めて、米國の民主的資本主義を破壞する者である、露西亞代表は世界の平和の爲めに來るに非ずしてこれを攪亂する爲めに來る者也として反對する者が多い、一月二十二日露國外相ジョーヂ、チッチェリンは右に就き外國新聞記者に語つて曰く『ロシアはゼノアの經濟會議に征服又は戰鬪の爲めに赴くに非ず、又革命の爲めに赴くにもあらず、商業を發達せしめんが爲めにこれに列せんとする者である、余はロシアの代表として露に依り敎勳されて卿の稱號を得たのプロレタリア政府が、他の資本家政府に豐富なるロシアの資源を開拓するの機會を提供するによりて、彼等より同等の地位を獲得せんと欲する者である、宗敎的爭鬪がウエスト巴の天地に平和を齎し得たりしが如く、勢働者、國家と資本家國家との爭鬪を終止せしめんとする者である。

▲南極橫斷の、不可能を知りて遂に一隻の端艇に乘じ大膽にも八百哩を實の入つた敎へ方をするやうでなければ何年經つても同樣で上達せぬのに何の不思議もない、又良師を得るのは困難だと云ふ人もあらうが、必ずしも高級の人を選ぶ必要はない。小學校の生徒を敎へるに高等學校や大學の先生は要しない。各自に自己の力量に應じて適當の人を選べば可い。然し誤つた布石や定石を敎へられても困まるが、先づ初段に近い力量のある人ならば差支なからう。假令有段者の云ふことでも必ずしも誤りないとは限らぬ、故に全くの鵜呑は禁物です。即ち敎はりつゝ研究すると云ふ心掛が大切である。（一）の方法を執ることの出來ぬ人は次の（二）と（三）とに依つて研究せねばならぬ又（一）の出來る人でも（二）と、（三）とは同時に是非合せ考へる必要がある。

●志を果し得ずして逝ける　シヤックルトン卿

南極探險家として有名なるアーチスト、シヤックルトン卿は再び南極に赴く途上サウス、ジョルジヤ群島附近に於て一月五日探險船クエスト號上に於て突然不歸の客となり遺骸は諸威汽船に移し三十日モンテビデオ着、更に此處より英國汽船にて本國に送り、グルユヴェル博士以下の探險隊員は故人の遺志を繼ぎ探險に出發せることは二月三日の本紙電報欄に於て報道の如くなるが

▲アーチスト、シヤックルトン卿の今回の壯擧は南太平洋及び大西洋に散在する無人の群島を探險すべく僅か二百噸の小蒸汽船に飛行家、學者等を搭乘せしめ、官民歡呼裡にテームス河畔の波を蹴つて三萬哩の航路に就けるものにしてそれは實に昨年九月十七日のことであるが、卿は一八七四年愛蘭キルキイに生れ探險家としての最初の經驗は一九〇一年英國の

▲南極探險隊に參加せしに始まり一九〇九年第二の探險にて南極を距る九十七哩の地點に到達したが、食糧品缺乏の爲め止むなく引返した功勞は最も效果の多い方法であるが、良師を得難い人や、業務の都合で時間の餘裕のない人は是が出來ない。偖て良師に就ての心得が、前に稽古と云ふやうな生溫い云々と云ひましたが、現今實際稽古を受けてゐる者の多くは、一週一回か二回日を定めて日課のやうなつもりで、碁盤に向つてゐる、又敎へる方でも義理一片の講義で、少し面倒なことは先づ〳〵と云ふ風である。

●何うすれば碁は上達するか（上）

二段　小幡公

碁は文明式遊戲であるか否かは別問題として、碁を打つ以上は何人も之が上達を望まぬものはあるまい『上達は却々難しい』と能く聞くが、私は其原に當にさう思ふ『眞に强くならうとする覺悟が足りないからだ』と。恁う云ふと『いや自分は某先生に就いて之れ〳〵稽古をして居るが一向上進の跡が見へぬ』と言はれるお方もありませう。是は稽古と云ふ如き生溫いことでは可いぬ、然らば何うすれば可いか、私は茲に誰にでも出來る『面白い程メキ〳〵上達する方法』を述べて見ませう。夫は如何にすれば可いかと云ふに、一言に盡せば『研究』である。併し其研究の仕方にも色々あつて中には隨分無駄骨を折つて居らるゝ人もありますから、之を箇條書きに細敍すれば

一、良師に就精神的に敎を受ける事
二、書籍に依つて研究する事
三、强者は皆な我が師と心得研究する事

である、而して右三箇條中でも（一）は最も效果の多い方法であるが、良師を得難い人や、業務の都合で時間の餘裕のない人は是が出來ない。偖て良師に就ての心得が、前に稽古と

AFFONSO RIOS
Praça da Republica, 62 Sob.
Caixa, 454 = Tel. 2293
SANTOS

サントス港に於て日本其他外國から來た荷物の通關手續に最も永い經驗を有し最も廉い手數料で勉强して居るのは弊店であります
サントス港
アフォンソ、リオス商店

中國旅館
▲日本品各種
▲德用醬油
▲ベビーダス、フイノス
▲農產物委託販賣
並に指物業
アラ、クララ線カタンヅーバ市マラニオン街角——郵函九番
野島兵太郎

綺麗で、迅速で、丁寧で有名な
石村洋服洗濯所
電話セントラル參貳參四
Rua dos Lavapés No. 236

FUJISAKI & COMP.
日本品各種
東京本店　赤坂區溜池町卅三
本店　リオ、デ、ジヤネイロ
支店　ベルナンブーコ
藤崎商會
サン、パウロ支店
Rua S. Bento No. 68-A
Tel. Cent. 2788—Caixa, 344
S. PAULO

聖波羅土地材木殖民會社
◆當社は水質良好、氣候溫和にして珈琲其の他の全作物に適する肥沃なる絕好殖民地ピリグイ。エイトール、レグルーの土地を廉價且つ拂込方法を容易にして賣却す
◆當社は既に千八百家族の各國人を有し、其中四百家族の日本人植民し且道路四通八達し兒童敎育機關及日本醫院の設備等あり
◆尙詳細は左記宛御照會ありたし
ピリグイ代理人　宮崎八郎
Est. Birigüy　L. NOROESTE

リオ支店
Rua Candelaria, 90
Caixa Postal, 1246
Rio de Janeiro
日本貿易株式會社
聖市出張所
Rua Quintino Bocayuva, 80
Caixa, 1714 Tel. Cent. 3449
São Paulo

御料理に神醬油を缺くは
大牢の滋味其滋を彰さず
紅鱗の美魚亦其美を添ず
神印醬油
神田榮太郎
サントス港
Caixa Postal, 282
SANTOS

宗教論壇

●發展の跡を訪て（承前）

小林美登利

大正九年十月一日の調査に依れば我が在外邦人の總數は六十四萬八千九百十五人となつて居る。然しその中で純然たる大和民族と稱し得るものは五十萬内外と見て大差ないと思はれる。之が全世界に散在して居る譯であるが、その大部分は言ふ迄もなく太平洋を中心とする亞細亞洲、太洋洲及び南北兩米大陸に發展して居るのである。然しその中でも最も我等に興味があり且つ重大な意義を有つて居るものは布哇、北米及び此の南米へかけて發展しつゝある三十萬内外の我が同胞である。余が過去六年間親しく視察巡遊を試みたのも即ち之れ等の同胞發展地である。大正五年の春、余は同志社大學を卒業すると共に直に横濱を出發して布哇のホノルヽに上陸した、爾後約一ケ年間、布哇在住同胞の實生活に親しんだ上轉じてカルホルニアに渡り、專心的に排日問題の原因を探らん爲め身を一個の勞働者と化してロッキー山以西の重なる所を歷訪し、東、ネバダ、ユタ州より北アイダホ、オレゴン、ワシントン諸州を巡り、進んでアラスカに到り、此處にて多年の宿望なりし南北アメリカ縱斷の目的を貫徹すべく徐々に太平洋沿岸を下りつゝメキシコの國境に迄及んだが如何せん當時未だ戰時狀態中の事とて出國を許されず、止むなく方向を轉じて東に向ひ、遂に米大陸を横斷して東部の人となり、勉學の傍らニウョーク市を中心とする米東部在住日本人の實狀を親しく見聞して去年十二月七日此處南米ブラジルの同胞を訪ねん爲、思出深き北米合衆國を後にして、ハドソン河口を船出した。

余は過去六年間の視察の跡を顧みて萬感交々超る其中にも、最も鮮かな印象を止めたものは、日本人と云ふものは一體どんな人種であるかと云ふ事である。茅原華山が嘗て布哇を訪づれた時『今度外國に出で來たのは外國を知る爲めではなくして、日本及び日本人を知らんが爲である』と云つたが、實際我々が日本國内に在つて同じ團栗の丈比べをやつて居る間は我等は自分の姿と云ふものが判然と解らないが、一歩國外に出て己れと全く異つた民族の間に立つ時に如何に鮮かに自分の姿が解るかは一度外國へ出た者の誰れもが感ずる處であると思ふ。實際我々が最もよく日本人なるものゝ輪廓及び性質を知る事が出來るのは、我等が異人種と接觸した場合で排日問題は即ち此の意味に於ける日本人の一大姿見である。以下此の姿見に寫つた我等の姿を點檢して、排日問題の原因に言及して見度いと思ふ次第である。

農界資料

●養蠶の希望者へ

ミナス　小野豐藏

其後自分の設計に依る小規模の冷藏庫（氷四百キロスを要す）を建設し氷を堆積し試みしに内庫華氏寒暖計三十五度濕度三十一度と云ふ適當の冷藏庫出來上り七月十四日蠶種を貯藏致せり。

當時の氣候外氣朝五十度日中六七十度にて當地方に於ては最も寒き節なりき、地下室の冷藏庫は好適所ならざるは承知なれども人造氷安價にて買入れ出來得る事と小規模の設備なれば氷を度々追積出來得る樣にして地下室を一層深く堀り煉瓦にて積み上げ土藏の如くに成し横口より出入り致すべく其中央に設備いたしたので氷の溶解する四百キロスに對する一晝夜二十リットルより二十五リットルなれば一週間乃至十日毎に追積致し居る。

蠶種は昨年十月の自製蠶種黃繭伊國種試みの爲め貯藏日數三十日にて二百蛾出穴し最初五十二度の室に二日間、六十五度の室に三日間七十五度の催青器に三日間以後八十度にて七日間（即ち出穴日より十五日目）で發生し始め向ふ五日間にて全部發生終れり、其後試驗場製種四十五日貯藏の蠶種八百蛾出穴し内五百蛾を右同樣の取り扱ひせしが同じく十五日目にて發生し始めしが六日間に亘り發生終れり、殘りの三百蛾は試みの爲め普通六十五六度の室に置き二十三日目悉く催青せし後七十五度の催青器に入れたるに二日間にて全部發生せり、其後六十日貯藏の自製蠶種二百蛾六十五六度の室に三日間後八十度の催青器に入れたるものは十四日目に發生し始め十五日全部發生終れり、右何れも死卵なく、又蠶兒の發育も良好なり、其他に試驗場製種五千蛾程出穴し各方面の飼育者の望みに應じ無料にて配附せり、尙ほ本國佛國伊國等にも蠶種注文致し置きたれば御望みの御方は申込みあらるべし（但し一人に付き十蛾乃至十五蛾なるべし）

●此機を利用せよ

神戶　久一

昨一九二一年は非常なる旱魃で只に當レヂストロばかりでなく一般に被害が尠くない樣に見えます。當植民地も十、十一、十二月初旬に播いた稻は場所に依ては大分の被害がありました。それが爲めに稻も十二月末から一月にかけてのロッサやら播種やらで落付いて御年越もして居られないやうな狀態でした。而もまだロッサしたばかりでかの正月の大雨に遭つた爲めケーマの出來ないで居る處もあるやうな譯で兎に角今年は恐慌來と申すべきです。昨年來の異常な糖價下落に次いで旱魃被害と來て居る。何うにかして自家用丈でもと低濕地に播いた米は播種期の遲かつた爲め今後の氣候如何でどうなるか解らぬと云ふやうな有樣です。

扨て昨年末旱魃の爲に陸地の稻が可なりの損害を被つたので今年は大分水田式播種が諸所に行はれるやうになりました。明確な統計は出し兼ねますが一町步以上の水田を作つた者も今年は二十戶以上もあるやうですし、それ以下五反三反の水田は隨分譯山出來ました。そして其水田稻の發育が今の所仲々良好であつて兎に角水田は陸稻に比べれば非常に安全である事が解ります。而も品質改良には是非とも水田でなければなりません。それで共拓會では米質改良の目的を以て大いに之を奬勵して居ります。收穫高に於ても昨年第廿二區の吉長氏が反當り十俵以上も擧げて居るのを見てもその好成績を見る事が出來ます。それも昨年は秋冷が早く來たのと降雨の多かつた爲め第一回刈取後の二番籾の收穫量が非常に僅少であつたのですが若し氣候の鹽梅でも適當に行つたならもつと收穫が多くなるは勿論の事と思ひます。固より地質や耕耘の如何に依つて一樣には申されませんが兎に角旱魃と云ふ一大天災に遭ふて今後は水田でなければならぬと云ふ自覺に到着して從來の粗策的から集約的に向ふ一新機運を作るに至つた事は寧ろ喜ばしき現象と思ひます。我等は天災と云ふ一大試煉に逢ふて徒らに悄氣込まずに宜敷此機を利用して緊褌一番新方面に活路を見出すべきだと信じます。當伯國爲政者の中にも近來伯國米の品質低下して海外の市場に甚大な影響を及ぼすを以て是非とも米質改良の一手段として水田式にせねばならぬと切に唱道して居る者がある。こは正に我等日本人の米作者が率先して其任に當るべきではありますまいか。私も昨年は旱魃の爲に二町步の陸稻が殆んど全滅となつたが幸ひに水田を一町步餘り作りましたから、其準備作業から植付手入取入等詳細數字に現して大方の參考に供し度いと思つて居ります。次にミーリョも甚だしい減收で之が爲に生じた家畜飼養上の困難に對しては其應急策として既に實施して居られる向きも澤山あるやうですが、バタ、、マンヂョーカの植付をなし特に最も有利なる里芋の栽培を御勸め致します。更に牛馬の飼養料としてはグラマを播き付けるに越した事はありません。かくして我等は先づ實生活の第一步から最も健實な道を辿つて着々進み度いと思ひます。我等は贅費を節約する一方に於ては又僅少の收入も忽せにしてはなりません。それでカンナとか米とかの一筋道では危險が多いから相當の副業をやる必要があります。家畜飼養も良ければ野菜栽培も可なりです。特に煙草、野菜、豆類等の作付けは我等の日用品を補助する上に最も必要な事です兎に角當レヂストロ植民地も目下苦境の絕頂にありますが近くジュキヤ線の延長が完成せられる事となりますので其際は目下の不便が取り除かれ出産物の運送も極めて容易となり其中には必ず一葉來復の春がめぐり來る事と信じます。只目下の苦境に處して我等は何處迄も隱忍持久、互に共同一致の精神を發揮して此難關を突破すると共に禍を轉じて福とする程の勇を振ひ起し度いと思ひます

●福島耕地より

一老人

邦人の土地買熱の漸く始まつた當時ア線の終點リオプレト驛を距る一レグア半のコルゴダンテに、さゝやかながら我等の殖民地の初生聲をあげたのは、大正六年七月十九日であつた。生れ付き見目もよし形もよいので皆喜んで十分立派な者に仕立樣と大いに努めたが不幸にして重々の災難に遭遇て思つた程にはかゞ〳〵しく行かず誠に殘念で堪らなかつた。先づ最初にふりかゝつた禍は隣地のポルトゲース、ペトリンニョなる者の侵略を受けた事である。初めは出來る限り表沙汰にせずして解決しやうと思ふたが遂に止むなく法廷で爭ふ事となり幸ひにして我等の勝訴となつた。其後もブラジル人のグゴーリョ、イタリヤ人のルイズなど云ふ者等と裁判騷ぎを起したが去る二月七日には悉く之等の者を斥けて最後の勝利を占める身となつた。勿論之が爲には目下歸朝中の野田領事殿を初め嶺昌、安齊直治、渡邊久、同久一諸氏の一方ならぬ御盡力を煩はしたである。就中渡邊久氏が大正八年より今日に至る迄我等の事業の中心人物として奮鬪努力せられた事は我等の最も感謝措く能はざる點である。目下當地の事業は八十アルケルの牧場開拓の豫定であるが既に其の半を完成し。早や牛馬は青々として居る牧場内に愉快に遊んで居る。其他農作物には珈琲、甘蔗、綿花等あり意外に發育も宜しく我等も愈々寒風の後一葉來復の春を迎へた心地して各々勇氣百倍して事業に勵む事の出來るやうになつた事を喜んで居ります

郵便取次大擴張

弊社は同胞諸君の希望に基き郵便物の安全到着を圖らんが爲め、三年前より『郵便取次所』を設けて懇切に郵便物の取次を爲し居ることは諸君の既に知らるゝ所なるが、過去の經驗を以て今回更に之を大々的に擴張し、現在到る處に山積せる行先き不明の日本人宛郵便物を、今後是れ以上に增さしめざる樣致したきこ共に、鄕里其他より到來の郵便物を確實に本人の手に入るべき樣取計らひ申したければ、眞に郵便物の貴重なるを理解せらるゝ諸君は此際奮つて『郵便取次所』へ御加入を願ひます

郵便取次所規約

一、『郵便取次所』へ加入の方は現住所、姓名並に原籍を明瞭に認め、之に滿一ケ年分取次料として伯貨三ミルレースを添へ申込むべき事

二、『郵便取次所』へ加入後住所變更の場合は、直ちに新住所に舊住所を書き添へ、取次所へ通知すべき事

三、『郵便取次所』へ加入の上は、『時報社』印刷の封筒使用を條件とすべきも、若し都合あつて然か爲す能はざる場合は、差出人に向つて左の通り明瞭に上書を認むべく注意あるべき事

Caixa Postal, H
S. Paulo, BRAZIL

Illmo. Snr. ....

何縣の人
何誰殿

四、『時報社』印刷の封筒使用の場合、郵便取次所加入者に限り、發信と返信とを二枚一組とせる五十組の封筒及印刷料を五ミルレースの實費にて印刷する事

五、『郵便取次所』は聖市郵便局内に郵函（大函）番號（H）を借り受け、到來入函の郵便物は速かに整理して之を宛名の人に廻送するものとす。但し封筒破損等の場合は別封筒に入れ更に郵券貼用發送の事

弊社の此擧は營利を離れ一に加入者の便利こ郵便物不能配達の弊を防ぐ爲めこに出でたるものなれば、諸君は此主旨を了解せられて續々御加入あらんことをお願ひ申します。

伯刺西爾時報社
郵便取次所
NOTICIAS DO BRAZIL
Caixa Postal, H
S. Paulo

●其の宵（三）
丘の人

がん〳〵鳴つて惑亂しさうな頭を抑へて彼が上衣も脱がず寢臺の上に横たはつたのは其れから約三四十分も過つてからだつた。火の如くに熱した頭を抑へて叔父の言葉を最初から一々繰り返してみた、其れ相當な反駁を與へるだけの餘裕と辭とがあつた筈だと思つたからであつた、今迄であれ程放任主義の叔父が自由戀愛に對して無理解なのは甚だ矛盾してゐると思つた……『矢張り叔父は頭が舊い』と嘲つて見た、そして叔父の彼等の戀愛關係に對する反對の最大原因は靜枝より彼女の兩親原口夫婦に對する深い憎惡の慼念に據るらしいのは、春雄にも推測に難からざるものだつた、勿論是れは常に春雄の腦裡を彷徨する消す事の不可能ない一大苦痛事だつた、よし其れが數年前の過去の事件であり春雄自身は勿論叔父だつて確實に周知てゐると云ふ譯ではないが其れが單なる世人の巷説として一笑に附し去るにはあまりに否定し難い事實が存在してゐるやうだつた。『賣國奴にも劣らぬ輩だ！』と痛罵する叔父の言もまんざら無理もないやうに思つた……。

『なに、自分等二人で自由な空氣に滿ちた別な二人の愛の世界を創造りだす迄だ！』と最後の自決を求めた彼は青春の戀愛に沈溺してゐる總ての青年に共通性を帶びた戀愛觀で斯う叫んだ。勿論最初から叔父の財産等に執着の念は毛頭持つてゐない彼は今さらのやうに叔父の養子になつた事を悔ゐたりした。

大分夜も更けたらしい華やかに聞へてゐたP町の活動の音樂も何時しか止んで四邊りは眞の夜の寂寥に歸つた……『ナーニさうする迄でだ！』と今迄で思考てゐた事を幾度か胸裡で繰り返してみるとなんだか前途に明るい光明が輝くやうに思はれた………夜は次第に更けて四邊はなんの音もしない。春雄は徐々に此から先き二人で辿る可き道程の事などに空想を描いてみた。

空想の翼は次第に廣く擴げられて目的もなく空を翔け廻つた、故國の父母や兄弟の身の上の事迄でも……若し自分が自分の思考通りを遂行したなら叔父は事實を故國の父母に通信するだらふ、父母は自分をなんと云ふだらふ？兄弟達は自分の事をなんと視るだらふ？………

『あゝつまらない！』と彼は吐息をした。たつた今迄で描いてゐた華やかな空想は根底から微塵に打破されて失つた、色もない影もない暗い霧の中に立つてゐるやうな孤獨な寂寞な心に彼はならざるを得なかつた。

（完）（一九二二、一、八）

時報歌壇

◇弱き身　　小笠原生

○思ふ事書かんとすれどさま〴〵に心あまりてかく事を得ず

○ひとゝきは性格破産うたがへる我身にあればいたしかたなし

◇小鳥の瞳　　ひろむ

○せんしんに草とりをれば小鳥來ぬその瞳かなくも我に許さず

◇心意氣　　都富志

○孤獨をば味ひ見つも只一人新しき地を開かんとする

○ヴエランダの夢見し花のうす甘き呼吸なつかしき馬鈴薯の畑

小説　奴隷の娘（六）
ベルナルド・ギマラエス

レオンシオは此の立派な農場の持主で、聲名ある采領で、金滿家のアルメイダの一人息子であつた。

采領は一年前にレオンシオが結婚したと共に、農場、領地の管理は一切息子に任して、老いて病氣勝ちな自分は、時々起る持病の惱みをまぎらす爲めに、宮廷に起居することにした。

レオンシオは子供の時分から、富家の一人息子に有勝な、何事も心のまゝに我儘をとうさせる、寛大な兩親に狎れて、いつの間にか心神を墮落せしめて行つた。小學校へ入學した時分から、我儘な、不柔順な、とても匡正出來ないほど、腕白な惡童であつた。妻戀ふ猫が、屋根から屋根を渡つて歩くやうに、學校から學校へ渉り廻つた、試驗はいつも僅かに親の威光で、危く落の字を頂戴することから免かれてゐた。教師はあの温良な、聲名高い采領にその一人息子が落第したのを見て、心痛せしむるのに忍びなかつたからである、醫學校へ入學したその初年に、脈取る學問に飽きてしまつて、兩親の反對しないのをいゝ事にして、法律學科に籍を置く目的でオリンダへ出かけてしまつた。其所でも勉學するよりは、狂氣染みた遊興に、尠からざる親の資産を浪費した揚句、法律研究にも嫌氣がさし、本源に立ち入つて眞理を究め、自分の才能を啓發せしむるには、歐洲の地を措いて他にないと獨りぎめしてしまつた。その趣を父親へ書き送ると、父親はすつかり信用して云ふがまゝに巴里へ留學せしめる事になつた、業卒へて歸るときは新ウンルボト（一七六七年にポツダムに生れた普魯士の有名な博言學者で又政治家）となつた姿を見るを樂しみながら………。然し華美と歡樂との伏魔殿のやうな、花の都の人になつたレオンシオは、それこそ氣の向いた時位、卓越した教授の名講義を聽く位なもので、博物館や研究所や圖書館等へ足を踏み入れた事さへなかつた。其の代りマアブル園やカフエーや劇場等へは精勤で『蝶々組』と綽名さるゝ中の、有名な猛者の一人となつた。數年の後巴里に於ても、其他歐洲都市を浮れ歩くのに、父親から絞り出す金を湯水と使ふ事のつのるにつけ、流石一人息子可愛いゝ采領も手元へ呼び寄せなければならないと思つた、それも息子の感興を損はぬ爲めに、結婚と云ふ餌で呼び寄せやうと思つた。

◇弔亡友上塚道彦君（ブロミツソン）　林田孤寂生

稻田之香可レ醉　深山之月可レ吟
想夢連騎豪遊日　綿花爛漫月沈々
錦殖春暗惜當年　人生浮沈是天然
若孤心有レ徹二亡友一　感涙爲水加二殖川一

■話の種■

▲世界中で一番寒い市はシベリアのイルクックで冬期中酒精寒暖計が零下四十五度に下ることは珍しくない

▲世界で一番大きな銅像はペトログラアドのペドロ大帝ので重量は千百噸である

▲象は若い間一日五時間以上眠らないそして段々老ゆるに從つて益々尠い睡眠時間で滿足する

一週一笑
仕立屋少將

米國の海軍に最も眞面目な、そして極めて嚴格な、その僻部下を教育することの好きな、一人の少將がある、不幸にして連れ添ふ將軍の夫人は之は、又思ひ切つた無精な、殊に針持つ事の大嫌ひな女である、ほころびでも袖が落ちても、ピンで鳥渡止めたなりで外へ出かけて、途中でピンが拔けて飛んだ失態を演じることは稀ではなかつた、將軍はどうかして匡正しやうと苦心の末、或る時夫人の上衣にボタンの落ちてゐるのを針と糸を持つて來て縫ひつけた、翌日將軍の乘艦にレセプションがあつたが、夫人は將軍がボタンをつけた着物を着て平氣でゐた、話はそれでおしまいにならない翌朝將軍が目醒めるか目醒めないに、夫人は一抱えの衣類を持ち込んで來て『さあ貴方、直し物を澤山持つて來ましてよ、然し妾急ぐんですから、出來るだけ早く縫つて下さいね…。』この話は一時大變新聞紙を賑はしたが不幸にして、將軍が何と返辭をしたか傳へられない

●第九回詰將棋
兵衛

詰手方持駒　角　歩一ツ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一									王
二							金		
三							飛		
四									角（ナリ）
五									
六							桂		
七									
八									
九									

暫く難かしいのが續きましたので今度は極簡單な然かも詰將棋中の粹とも云へる滑稽ものです考へて下さい今後の正解者には日本の雜誌を送呈します

▲前回詰手答
▲印　詰手　△印　受手

▲九三へ成飛△九一へ玉▲九二へ金打△同玉で取る▲七二へ成飛△九一へ玉▲九二へ成飛△同玉で取る▲九三へ歩成る△九一へ玉▲六四へ角△八二へ桂の間（但し此際香車の間は盤面に全部出て居るから打てぬ）▲八二の桂を角で取る△同香で取る▲九二へ歩打△八一へ玉▲七三へ桂打ちで詰

臺所の友

◆リモンのプヂン

半キロの砂糖と肉桂一片と刻んだリモンの皮と汁を少々鍋に入れ玉子一打の卵黄を混せてごろ〳〵になるまで掻き廻す、それから取つて置いた卵白を盛り上つて來るまで掻交せて前者に混じ更に掻きませ牛酪をしいた型に小麥粉の極く薄くねつた皮を敷いた上へプヂンを移し蒸爐へ入れ濡れて居ず妻揚子のさゝる頃取出す

葡語教授

日本人諸君にして葡語を學ばんと欲する人には短期間にて上達する樣良教授法と親切を以て教へます
授業時間午後六時半より十時まで
希望者は左記へ問合せられたし

イタジバ、サンチアゴ
Rua Direita, 8-A, 2º andar
Tel. Central, 5765

福田由太君
君の手紙は見た、話したい事があるから居所か郵函番號を知らせなさい

坂元靖
Caixa Postal, 290
Ribeirão Preto

公告

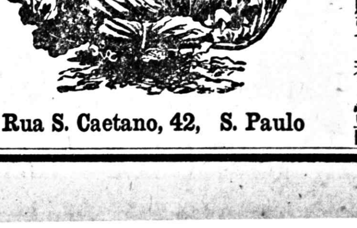
本籍　熊本縣菊池郡護川村六百九十番地
現住所　モヂアナ線ヴイラボンフイン驛サンタクルス耕地
辰浪妻　中村まるお
明治二十二年一月生

右者本月九日前記耕地に於て夫の爲め慘殺せらる犯人は目下リベロンプレート警察署に於て取調中子女二名は一時同耕地簑原方に保護方を、又財産は耕地主に保管方を夫々取計み本籍地に於ける事情等承知致度に付關係者は至急當館又は會社出張所へ申出られ度し

大正十一年二月十三日
在リベロンプレート
帝國總領事館分館

新しい種子物
種子は新しく發芽生育は請合、各種野菜草花の無類上等の種子は、多量取揃へ飛切の廉價で販賣、若し當商會販賣の種子で芽が出なかつたら代金はお返し致します
種子特に當商會の自慢はカナリア、アルゼンチン及びリオグランデの玉葱の種子物の御注文はお忘れなく當店へ

CARLOS CORRADINI & CO.



Rua S. Caetano, 42, S. Paulo

◆迅速、叮嚀、勉强
Garage Normal
Tel. Cidade, 56
Praça da Republica No. 43
貸自動車業
原村喜之松　林岩助　岩本秀雄　東美代平　青木梅雄　中村末熊
◆御引立を乞ふ

◆日本人に對する法律事件の相談
辯護士　ジヨアキン、デルフイノ、リベーロ、ダ、ルース
事務所　總領事館同建物四階十四號室
Dr. J. Delfino Ribeiro da Luz
L. da Sé, 3., 3º. andar Sala, 14 S. Paulo

拜啓　弊工場開業以來日尚ほ淺きにも不拘同胞諸彦の御引立を蒙り日に增し繁榮に趣き候段御厚意奉深謝候弊工場製作品（H印及物）の特徴は其の切れ味の優良なる事他に比類なきは既に御求めなされ候方々の御評判にても明かに候が拙者之に滿足せず今般更に工場の擴張を圖り農具は勿論其の他一切の金物に對し精々吟味すると共に可能得る丈の廉價を以て貴需に應ずべく候得ば何卒舊倍の御愛顧を給はり度く奉懇願候
H印鐵工場
サントス港　平田初太郎
Caixa Postal, P. P. SANTOS
プロゼーシタダ三街三番
エスタソン、ジユキアー際

花の露印醬油
Orvalho de Flor
K. Outa & Cia.
聖州衛生局の試驗を經て美味且つ滋養に富める優等製品に候へば是非一度御試用被下度尚今後益々勉强精製致し候間何卒倍舊の御愛顧賜度伏して願上候
釀造主　太田吉太郎　コンデサルセーダス街九一番
特別販賣所　山田隆次　コンデサルセーダス街六五番

中山旅館
中山忠太郎
ルア、コンデ、サルセーダス五〇番
電話セントラール四五五九番
Rua Conde de Sarzedas, 50
Tel. Central, 4559 S. Paulo

純良醬油
フジヤマ
ニガ味のあるキ、の薄い醬油にお困りの御家庭は
一度お試し下さい
わたくしが自慢で造つた眞の味とキ、目の二倍ある
ノロエステ線ペンナ驛
釀造元
藤澤豐次郎

日本近信

●英人の作曲譜を改作して 君が代初演奏をした

——當時を偲ぶ軍樂長の思出——

『君が代は千代に八千代に……』今は我が日本國民の口々にうたはれて建國の誇り皇運無窮の慶祝を傳へあふ國歌『君が代』は最近その樂曲の原本が大山柏公の許で發見され、現在の樂曲が選定された當時たが、海軍の軍樂隊長として特にその選者の一人となつた中村祐庸氏は既に七十歳の高齡を保ち尚若人にもまさる元氣で横須賀逸見五二五番地の閑居に、茶道を老後唯一の樂みとして安らかな朝夕を送つてゐる、高臺に黒板塀で圍まれた寺のやうな家、そこに翁を訪ふと

▲靜かな茶室の爐邊に快よく導いて童顔に微笑を浮べつゝ『君が代』を子供が唄つてゐるのを聞くと、夢の間に過ぎた昔が偲ばれます』と感慨無量、優しい鹿兒島辯でポツ〳〵と語る『もう五十年餘りも昔になる、明治二年鹿兒島藩の駐屯常備隊二大隊が藩主の警護として當時の大隊長川村純義、野津鎭雄、大山巖（皆もう故人になつた）に引率されて上京した當時三十餘名の洋樂練習生を横濱に派し公使館

英國海軍歩兵第十番大隊附軍樂長ジエームス、ウイリアム、フエントン氏を師として日本で最初の洋樂の傳習を受けさせたが野津大山川村の三將軍が日本に國歌のないのを遺憾とし琵琶歌蓬萊山の君が代を歌詞としてフエントン氏に作曲させたのがあの最近發見されたといふ原作なのです、明治十二年迄それを使つてゐたが私はその曲と歌とが

▲一致しない點を認めて日本古來の舊樂として作曲する必要ある旨を宮内省に上申し、そこで雅樂部に作曲させることになつた、選者は當時の陸軍軍樂隊長故四元義豐氏と海軍軍樂隊教師フランツツエッケルト氏と私とが選定の結果雅樂部の伶人長林守廣氏の作曲を推した、これが現在の曲譜です、林氏は當時

▲廿五歳の青年であつたが、作曲家として珍らしい天才的でその新樂曲を私が樂長として初めて演奏した時實に立派な國歌だと思はずその莊嚴な音律に襟を正したほどでした

▲譜を選したエッケルト氏も非常な天才で君が代の作曲に和聲をつけたのは氏であつた、氏は明治二十三年迄教師をしてゐたが辭任後朝鮮に渡つて宮中の音樂教師となり一昨年同地で亡くなつた、中村翁は古い緞子の袋から當時使用したフルグルホンを取り出して試みに吹奏した、翁は夫人きよ（五九）と二人きりで長男祐夫（三三）は麻布三聯隊に、次男祐孝（二三）は神奈川縣立第一中學の教諭として又佐代（三八）と千鶴（三〇）の兩女は海軍將官に嫁いでゐる

●新年の勅題の 皇太子御歌

新年歌御會始勅題『旭光照波』の攝政皇太子殿下御歌は左の一首なり

世の中もかくあらまほしおだやかに、あさひにほへる大海の原

●佛國行日本美術

佛國巴里のサロンに出品すべき我が新古美術品は其後彫刻家などの間に多少のイザコザはあつたが、とにかく既報の通り決定して一月八日上野美術學校で荷造萬般を終り正午過ぎ汐留驛に運搬、いよ〳〵十日横濱發の三島丸で發送された

●御講書初め

近年宮中の御恆例行事なる御講書始めは一月十六日午前十時宮中鳳凰の間に於て行はせらるべき旨七日御沙汰があつたが、當日聖上皇后兩陛下には葉山御駐輦中に就き臨御あらせられず特に攝政宮殿下台臨、左の通り御進講を聽し召され尚宮内大臣其他に陪聽仰付けられた

一、洋書　東京帝國大學名譽教授男爵　穗積　陳重
一、漢書　東京帝國大學教授　服部宇之吉
一、國書　休職女子學習院教授　松本　愛重

東京電報、北米通信（一月廿七日）

◆歐洲會議日本代表

東京日日新聞が報道する所に據れば三月八日開催の伊國ゼノア財政會議代表者は以下の四氏であるとゝ

駐英全權大使　林　權助
國際聯盟會議副議長　石井菊次郎
駐伊大使　落合謙太郎
海外駐剳財務官　森　賢吾

◆移民局設置決議案

岡山縣選出國民黨議員西村丹次郎氏外數名の國民黨員及び無所屬議員數名は移民局設置決議案を議會に提出せり

◆佛使攝政殿下に拜謁

今回來朝のジョッフル元帥は一月二十三日攝政殿下に拜謁仰付けられた元帥は答禮使としての使命を言上した殿下は殊の外滿足にあらせられた

◆德川慶久公逝去

德川慶久公心臟麻痺で一月二十二日薨去す

◆閣議で開港決定

一月二十五日內閣會議を開き、山口縣德山、愛媛縣今治及び樺太眞岡の開港を決定された

◆東京の流感猖獗

惡性ではないが一月初旬より流行感冒が烈しく第二皇子淳宮殿下も之に罹らせられた

◆橫濱大火

一月三十一日朝橫濱市眞金町に火災あり遊廓九軒民家六十戶を燒失したる上約三丁を距てた南吉田町に飛火して民家約百餘戶を類燒した

▲備考從來の記錄に依れば殆ど二年に一回大火がある

●寢臺車以外の ボーイ廢止

神戶、東京、門司、名古屋の各鐵道局に籍を置く列車ボーイは目下二百餘名で東海道線、山陽線、北陸線を初め分下り列車で長野縣諏訪郡に向つて出發した、因に右道路視察には縣から長田警務課長片桐技師安藤技手等出張して案内說明した

●東北大風雪

一月十一日正午仙臺鐵道局に達した報告に依ると本日も尚吹雪歇まず雪中に埋沒した列車を取出すべく線路工夫總出で盡力した結果漸く十輛中四輛丈を分離し引出したが後の六輛は埋沒の儘凝結して動かす剩つさへ吹雪激しく作業意の如くならず、未だに開通の見込みが立たない又根室でも十日朝以來當地稀なる大吹雪にて交通杜絶す各地共被害ある見込み

●國民性を發揮せる 歐米兒童作品

東京市學務課では昨年二月歐米の廿九大都市に向つて東京市の學事に關する統計報告等一切の書類と圖書手工手藝等の兒童成績品とを送り右

▲交換方を申入れた處此程倫敦、マンチエスター、ボストン、デトロイド、華盛頓、クリーブランド等大都市等より續々彼の地の書類成績品を送付し來り既に三千點に上り尚到着する分を合せると五十點以上に達する見込みであるが市では是等書類並に成績品を整理し之に市の兒童成績品三四千點を併せ陳列し彼我對照閱覽に供し尚此外別室で兒童並に教員手藝品のバザーを開き專門家に依嘱して

▲批評を乞ひ講演會を催す由、歐米成績品に就き澁谷學務課長曰く『まだ宜くは見ないが一寸した事でも特徴が窺はれる、即ち英國兒童の作品を見るに英國のは其國民性のやうに堅實穩健で如何にも落ち着きがあつて斬新奇拔と云ふ樣な處は少しもないが之に反し米國の方は規程に拘泥せず飽まで進取的に無邪氣にやる處有り有りと見え米國の國民性を其儘現して居るやうである

▲殊にマンチエスターの如き工業都市では兒童作品と工業との關係が密接に觸れて居る所がおもしろい』

測量の依頼に應ず

小林弘一郎
Caixa Postal, 9 Catanduva

新鮮なる 野菜種子定價表

アルファセ、フランセース	百グラム	二、〇〇〇
アルファセ、マンテーガ	同	二、〇〇〇
セノーラ、二分の「コンプリード」	同	二、〇〇〇
シコーリヤ、クレスパ	同	二、〇〇〇
コーベ、トロンシユーダ	同	三、〇〇〇
コーベ、マンテーガ	同	三、〇〇〇
コーベ、フロール、ベ、クルト	同	一二、五〇〇
エスピナフレ	同	二、五〇〇
ナーボ、ブランコ、シヤット	同	三、〇〇〇
ピンメントン、ドーセ	同	三、〇〇〇
キヤーボ	同	二、〇〇〇
レボーユ、シヤド、キンタール	同	三、二〇〇
トマテ、ガランデ	同	二、五〇〇

◇小袋一袋壹ミルレース均一◇
◇日本野菜種子各種新荷到着◇

書留送料共
瀨木商店
Y. SEGUI
Caixa Postal, 1771　S. Paulo

伯語講習者に座右
缺くべからざる
◆葡和辭典　實價一冊拾貳ミル　外に送料壹ミル
◆伯語講習錄　實價一冊拾ミル　外に送料壹ミル
右兩書共賣れ行き速かにして殘本僅少こなりたれば御入用の方は品切れにならざる內可成早く御購求を願ひます。
伯刺西爾時報社營業部
NOTICIAS DO BRAZIL
CAIXA POSTAL, H
S. PAULO

獨逸機械
農具一切直輸入商 ブロンベルグ商會
ポンド類各種
押上喞筒、吸上喞筒、排水用喞筒、「ジヤツピイ」喞筒、水力自働喞筒、葡萄酒及び油類用喞筒、畜尿用喞筒等各種。風力モートル蒸氣喞筒、遠心力喞筒電動機付。其の他水管、鐵管、ピストン、弁、鐵棒、等喞筒附屬品一式
BROMBERG & CIA.
Rua Quitanda No. 10
Caixa Postal, 756, S. PAULO

●八十家族の伊太利移民宙に迷ふ

……渡航費を斷られて……

聖州政府が乘船賃を負擔する、と云ふ條件で伯伊移民商議が成立してゐるので、此の程も八十家族の移民が渡伯準備をした所が、突然州政府が渡航費支出を拒んだので、八十家族の移民が伊太利の港で宙に迷ふと云ふ始末に『州內農業就働者充實助成組合』會長アントニオ、プラド氏が業を煮やし、現州統領の政治は專制政治だと罵つて、廿一日の『エスタード』紙に堂々と公開狀を掲載した、時節柄人目を惹くので之を譯載すれば次の如くである。

『ワシントン、ルイス氏はサンパウロ州に專制的に施政しつゝあり、と云ふ更に一の確證を與へた。

▲州統領は耕地に勞働する目的を以て渡來する、外國人農業者の家族に其の渡航費を支拂ひ得ることを許した州法がある。そして未だ嘗てかゝる條件の下にある移民の家族にして此の特權を享有しなかつたものは一もなかつた。

▲數日前、余が其の會長たる『州內農業就働者充實助成組合』のゼノバに於ける代理人が、サンパウロに於ける代理店アンツウチス、ドス、サントス會社の手を經て、本組合に向ふ八十家族の乘船準備されたき旨、余のもとへ通信して來た。

渡航費政府負擔で其等家族を移入する爲には、州統領の豫め許容を得る必要があると思ひ、アンツウチス、ドス、サントス會社に其の旨命令を與へた。

▲組合代理店の支出請求に對しワシントン、ルイス氏は、組合が組合に依り移民さるゝ勞働者となすところの勞働契約中の、二箇條即ち移民の子女に伊太利語を敎授すること、移民家宅の不可侵の保證とを除外して移入さるゝ其等の家族の渡航費のみが支拂はるべきだと答へた。

かゝる決議の根底は頗る奇怪であるそして又それは法律に據り保證されたる契約の自由に對する違法である

▲ワシントン、ルイス氏は、耕地學校に於て其の父母と共に渡來せる伊太利人の子女に、伊太利語を敎ゆることを許さない、何故なら州法は十歲以下の兒童に、外國語を敎授することを禁じてゐるからである、そして耕主が移民の家宅不可侵を支持することを强制さるゝも亦許さない、何故なら夫れは我が憲法の定むる所だからである。

▲然しワシントン、ルイス氏が、十歲以下の伯國人兒童に適用さるべきのみの州法の規定を、父母に伴はれて伊太利から來た兒童にまで、獨斷で押し擴めやうとすることは明白である。

又移民の家宅不可侵に對する決定も容易ならざる專斷である。何故なら單純な常識で憲法に定められた事項を轉載した契約中の一條項を承認し難いものだと見做し能はぬからである

▲組合の勞働契約中此の二條項に關しては、余は既に州統領と面談したので、此の決定は蹂へされたものと思つてゐた。今に至つて余は自分の見違ひだつた事を確める。ワシントン、ルイス氏は持つた考へを一步も後へ引かない人だ。

ワシントン、ルイス氏の憲法の決定と云ふことを明かにするには、もし乘船用意を準備した八十家族が、組合との契約で出發する代りに、此の仕事の契約者により移入されたならば彼等の契約により渡航費を政府により支拂はると云ふ恩惠に浴すであらうし、拒けられた其の條項を以て契約の下に勞働する爲に耕地に落着きは得らるべく、そして夫れに反しては何事もなし得まいだらう、と云ふことを思へば充分である。

▲余は州統領の此の決定を伊太利移民總委員長デ、ミケリス卿に知らしむることを躊躇する、何故なら余は伯國人として州政府のかゝる行爲を一外國人に判斷させるのは恥辱であるからである。多分余は聖州農業界ドド派贊助の件を可決した

▲セアラ及びゴヤスの各州統領は過般の聯邦大統領の回狀に對し三月一日の選擧に不干涉、選擧の自由公正を尊重すべき旨回答した

●獨立債券宣傳

豫ねて賣出中の獨立債券を市民一般に宣傳する爲めに去る土曜日午後三時より飛行士レイナルド、ブンチルベス氏は聖市上を飛行し宣傳ビラに依れば、來る九月擧行の伯剌西爾獨立百年祭に軍艦『撫津』參列の筈であつたが、華盛頓會議海軍協定で同艦は廢艦となつたが爲め、舟越中將を司令官とする大正十一年度の練習艦隊を同祝典に派遣參列せしむる事に決定し、實業觀光團の便乘を許可する計畫で歸途はマゼラン海峽を迂廻する都合なりと

●伯國獨立百年祭に

練習艦隊を派遣

●遼東新報主幹

難波勝治氏來聖

歐洲から北米の軍紳會議を觀て伯國視察研究の爲め去る五日リオへ到着した大連の遼東新報主幹難波勝治氏は廿二日午後七時着列車で來聖ロチセリーホテルへ投宿されたるが同氏は『最初亞、智、秘國等をも視る心算だつたが淺く廣く諸方面を覗くより深く綿密に伯國を研究する方が目的に適うとて當分リオとサンパウロとに滯留して葡語を學びながら伯國を研究して見たい』と語つた

そして氏は本日夜行列車でリベロンプレイトに行き一と通り珈琲園の模樣と農業の狀態とを視て今月末リオへ引返へし三月一日大統領選擧の活劇を見物しての上再び聖市へ來つて悠つくり目的の研究に取掛るとのことである

●高岡大尉遂に逝く

パラチブスに罹り入院治療中危篤に陷れる陸軍步兵大尉高岡貞氏は聖市から古宇田醫學士も呼び迎へ有るとあらゆる方法を盡したるも其の効なく遂に去る十八日午後二時十分リオのインテルナショナル病院に於て逝去されたるは痛惜の至りである。

氏は陸軍大學を優等にて卒業し陸軍部內の秀才として友人に畏敬され、將來は將官として軍隊統制の地位に立つべしと嘱望されし甲斐もなく母國を隔つる一萬二千哩の伯國に客死せるは我陸軍に取つても一の損害である。葬式は陸軍省へ照會中にて返い、ワシントン、ルイス氏よ、貴下の理想を持ち續けてゐるがいゝ。

▲農業界よ、勞働者なしでゐるがいゝ。

▲聖市の有色人聯合會では廿一日總會を開催大統領選擧につきペルナルド派贊助の件を可決した

▲セアラ及びゴヤスの各州統領は過般の聯邦大統領の回狀に對し三月一日の選擧に不干涉、選擧の自由公正を尊重すべき旨回答した

●獨立債券宣傳

豫ねて賣出中の獨立債券を市民一般に宣傳する爲めに去る土曜日午後三時より飛行士レイナルド、ブンチルベス氏は聖市上を飛行し宣傳ビラに依れば、來る九月擧行の伯剌西爾獨立百年祭に軍艦『撫津』參列の筈であつたが、華盛頓會議海軍協定で同艦は廢艦となつたが爲め、舟越中將を司令官とする大正十一年度の練習艦隊を同祝典に派遣參列せしむる事に決定し、實業觀光團の便乘を許可する計畫で歸途はマゼラン海峽を迂廻する都合なりと

●伯國獨立百年祭に

練習艦隊を派遣

●遼東新報主幹

難波勝治氏來聖

歐洲から北米の軍紳會議を觀て伯國視察研究の爲め去る五日リオへ到着した大連の遼東新報主幹難波勝治氏は廿二日午後七時着列車で來聖ロチセリーホテルへ投宿されたるが同氏は『最初亞、智、秘國等をも視る心算だつたが淺く廣く諸方面を覗くより深く綿密に伯國を研究する方が目的に適うとて當分リオとサンパウロとに滯留して葡語を學びながら伯國を研究して見たい』と語つた

そして氏は本日夜行列車でリベロンプレイトに行き一と通り珈琲園の模樣と農業の狀態とを視て今月末リオへ引返へし三月一日大統領選擧の活劇を見物しての上再び聖市へ來つて悠つくり目的の研究に取掛るとのことである

●日本普選運動

各地に於て引續き行はるゝ普通選期成示威運動は殊に東京市に其の熱度高まり示威大會催さるゝ爲め官憲は其の際の騷擾に備ふる爲め十萬に餘る軍隊警官を以て諸官衙大臣官邸等を護衛しつゝあり（東京電報）

●ポルトアレグレ市に於る

堀口公使

南部諸州巡遊中の堀口公使は去る十七日リオグランデドスル州首都ポルトアレグレ市到着廿一日は州統領ボルヂス、マデイロス氏と特別接見と云ふので滯留のグランデホテルから政廳まで統領秘書官に伴はれ同廣間で統領初め各部長官に迎接され約一時間公使は統領と打ち解けて旅行談所を交へ辭去するに際し統領及び各部長官は玄關まで見送つた。グランデホテルでは公使は各國領事團、市長等の訪問を受けた。公使は州政府各部から供された諸報告書類中の要點を本國政府に報告して日本と該州との通商開始の基礎ともたらしめん爲め可成日本語に飜譯中である、尙公使は廿五日州內諸地方巡遊の途に上る筈である、又公使は同地方新聞記者に對して近く日本定期船がリオグランデ港に寄港するやうになるかも知れないと語つた。ヒポルトアレグレ電報が吹聽した

●僅に四日を餘す

大統領選擧

大勢は既に定まつたとは云へ戰ひは最後の五分の駈引とペルナルド派もニロ派も此頃の暑さにもめげず頭から湯氣を立てゝのいきりかたで片手に足り明後日曜日から三日間年中行事のカルナバルも物かはルナバルで若い男女が花合戰や假裝舞踊に日頃の鬱憤を晴らさうと雨傘電のあり次第日本へ送るか又はリオに埋葬するか目下尙未定の由である

●甥を喪ひし上塚氏

在伯同胞の元老上塚周平氏は氏經營の今の殖民地を模範的のものに仕上んとて先年特に鄕里から甥の道彥君を呼寄せ自分の理想の一部を甥に托して實現せんとて本年の正月二日に聯合青年なる目標にて青年競技會を催ふし、更に圖書部などを設けて青年の體育と智德とを盛んならしむべく努めたるに、今は其甥に先立たれ一種寂寞を感ずるとは、逝ける人遺れる人の兩者に對し返すゝもお氣の毒なことである

●日本倶樂部へ

澤山な新聞雜誌

日本倶樂部にては圖書部擴張と決し日本へ注文の新聞、雜誌は近頃到着し初めたので圖書室の卓上は新らしい新聞と雜誌で山を爲す程である、部員は少し倶樂部に親しんで新智識でも磨いては如何です

▼▲百年祭彙報▼▲

▲十七日リオ着の百年祭記念博の米國委員の談によると同國は米伯兩國親交を象徵する大記念塔を伯國へ寄贈する筈で米彫刻家チャアレスケツク氏が專心製作中で助手のヴイオレツト女史と既に二ケ年前から着手して居るので廿五米突半の高さを有し紐育の自由塔に次ぐ大きさだと

▲百年祭記念博の實行委員會は同博會期を一九二三年三月末日まで延期して內外出陳者の勞に報ゆる事に決議した

▲廿一日午前十一時四十五分白耳義大使及びリオ市長、白國記念博委員等列席のもとに百年祭大博の白耳義館基礎式が盛大に擧行された

●運動界●

ラツパ對ミカド第二回野球試合は十九日コンデ下にて擧行十四對十七にてミカド側の勝利に歸したり、熱心なる練習の結果ラツパ側近頃の進步非常なれば三月初め行はるべき第三回決勝戰は見物なるべし

尙ミカド倶樂部にては去る土曜夜例會に本年よりサンパウロ運動協會に加入することに決し二十五キロマラソン競爭は勿論他種の競技にも出場參加する意氣込みにてこれに要する入會費、會費二百ミルの內半額は會員が臨時醵出することにし又此際部友並に會員の增加を計ることにしたり

又カーザ日本店主吉田政之進氏は器械體操（金棒）一個（價格四十ミル）及びコンデ街枝廣字一氏は木名札五十枚を前記ミカド運動倶樂部に寄附した相な。

伯剌西爾時報取次所
旅館　成功館
サントス港　古謝將義
Largo 7 de Setembro, 15
Tel. Central, 2008, Santos

大正七年七月十七日若狹丸便渡來
最初ペドレーラ驛
サンテファエル耕地就働
家長　猪飼利三郎
右家族へ急用あり現住所御通知有りたし
海外興業株式會社　移民部
Caixa, 1082 S. Paulo

廣告

過般兩邦字新聞紙上に揭載有之候福岡縣人福田由太なる者着伯當時不都合の所爲有之拙者其際充分に訓誡を與へ置き候にも拘はらず更に改心の狀なく遂に當耕地を放逐仕候然るに彼れ尙は之にも懲りず其後各地到る處に於て惡事を働き內外人に尠なからざる迷惑を與へ候のみならず當國官憲の厄介に相成候趣き紙上にて承知致し同胞の不面目實に心外に不堪候彼れ到底改心の見込なき者に候得ば今後見當り次第何等假借なく御制裁あらんことを一般同胞諸君に廣告仕候

二月十五日
モジアナ線ジウサラ驛
サンタゼルツルデス耕地
原九造

修繕は
齊藤時計修繕所
ルア、コンデ、デ、サルゼーダス八三番

24 de Fevereiro de 1922 No. 229

Noticias do Brazil

大正十一年二月廿四日　金曜日　第二百廿九號

大石内藏之助

五十七

半井桃水

大石主稅良金は、二十間ばかりの處へ弓杖ついて立ちながら、始終蛇を疑視て居た。

『主稅殿、天晴お手柄、好くも遊ばされたな』

『今に始めぬ御武勇の程、實もつて感心致した』

『父上お聞きなされた事なら、嘸お喜びで御座りませう』と源吾又之丞與五郎は、口を揃へて賞讃す。

『是は〳〵各々がた、何として斯樣な處へ、高の知れた鱗族、飛通具に掛けて退治致し申したとて、夫れが何の手柄で御座らう、父へ申達した事なら、大方拙者は叱られませう』

『何と致してその樣な事が御座りませうぞ、斯程の蛇、三節の矢に射止められたは、好く〳〵腕の冴たればこそ』

『尋常一樣の射術をもつて、射止めうなどとは思ひも寄らぬこと』

『お父上にも此の儀ばかりは、きつとお賞なされませう』

主稅は嬉しさうな顏もせず、幾次郎八以下大勢をさし招き、

『今日蛇を射止めた事は、此の場かぎりに見流して、必ず人に話すまいぞ、話せばその身に崇がある、是は堅く申して置く、と言棄て立去る時、再び孫左衞門は驅付けて、

『若旦那樣、お召しで御座ります』

『ナニ父上のお召しと申すか』

『直樣お越し遊ばされませう』

＊　＊　＊

主稅が跡に引添うて、源吾又之丞與五郎の三人は、再び座敷に立歸つた。

此時内藏之助は十疊の間の中央にむづと坐して主稅を待受け、

『唯今後園の方に當つて、囂ましい人聲。何事が起つたのぢや』と醉眼朦朧血走つて殊の外不興の體、三人は欣然として進み寄り、交る〳〵說き立てた。

『主稅殿には天晴のお手柄、唯今二丈に餘る蛇を物の見事におしとめなされて、御座ります』と先づ又之丞から口をきる。

『ナニ、悴が蛇を退治した』

『山際の松の幹より、枝に這かゝりました處を、三筋の矢に射すくめておしとめなされた無双の弓勢、早く御覽下さりませう』と與五郎は促した。

『蛇が如何なる害を加へたら、遠矢にかけて射て取たのぢや』

『別に害を致した譯では御座ませぬが、村内の者ども、殊の外怖れますゆゑ、退治致して御座ります』と主稅は恐る〳〵答へた。

『あれ程の蛇打棄置かれまする時は、如何なる害を加へませうや計られませぬ、好くぞおしとめ下されたと、一同深く喜び居ります』と源吾は取做し顏にいふ。

内藏之助は耳にも入れず、

『害を加へれば是非に及ばず、退治致さにや相成らぬが、さもないものを討取つて、無用の殺生致すとは、以ての外の不所存者、今日限り勘當ぢや』と勵聲叱咤するのであつた。

三人は大いに驚き、

『是は御城代のお言葉とも覺ませぬ蛇なればいつか必ず、害を致すに相違ない、夫を未然に防がれました、主稅殿のお手柄、厚く御賞美あるべきに、御勘當とは何のこと、是れ畢竟御酒機嫌で御座りませう』と源吾はから〳〵と打笑ふ。

『酒は飮うでも飮まないでも申すことに變りはない、生兵法は大疵の原因、少しく武藝の稽古をすれば、直に夫を用ひたくなる、首尾好く急所にまぐれ當り、計留めたればこそ害もない、若し一ト矢でも打損ずれば鱗介と命のやり取り、斯樣な事を致す爲め、仍て武藝は習はせませぬ』

『仰せ一應御道理には御座りますれど、百發百中、決して誤たぬといふ思召あつての事、生兵法では御座りませぬ』

『百發百中誤たぬといふ自信あるものは、手を下すまでもなく、敵を服する事が出來る、武器を取つて向ふのは、雌雄未だ決し難ければこそ。とかく斯樣な不覺者は、懲しめの爲め勘當致す、各位お取做しは御無用』

孫左衞門は心得て、再び此を立去つた、源吾、又之丞、與五郎は内藏之助に打向ひ、

『斯樣な折に、素性もしれぬ浪人を召寄せられまする事は、宜しかるまいと憚り乍ら存じます』と又之丞は諫めかけた。

『夫はまた何故で御座る』

『吉良上杉よりの間者が、追々當地へ入り込むよし、御承知に御座りませう』と源吾は聲を祕めていふ。

『その疑ひがあるならば、尚更救うて取らさにやならぬ』

『我々一應對面の上、篤と實否を相糺し、萬一敵方の間者ならば、人知れず討取りませうと、與五郎は刀引よせ起立らうとするのである。

＊　＊　＊

此の時孫右衞門いそ〳〵と駈來り庭前の布石にうづくまつて、

『旦那樣へ申上げます、唯今石坂寬平とか仰しやるお武家樣が、旦那樣學へお願ひの筋あつて、お越なされたと申すこと、何御用と伺ひました處某は東國の浪人、四國の仕官の望みあつて大阪から渡航の海上、颶に遭うて破船致し、殊の外の難澁、漁船に救はれて、當地へ上陸致したものゝ、身體疲れて一歩も曳けず、御當家は大石殿、假のお住居と承はり、推付け參上致したのも、責て一二日の間、お情に預かり、疲勞を養ひ申したいとの、御口上に御座ります』

内藏之助はつく〳〵と聞き、

『東國の浪人で石坂寬平と名乘られたか、以前と違ひ浪々の内藏之助、お世話申す餘力もないが、武士は相見互ひ、見掛けての賴みとあれば、一日や二日の事、打捨ても置れまい』

サ、是へ案内申せ、夫から下物を改めて、酒の用意を致すのぢや』

孫左衞門は心得て、再び此を立去つた、源吾、又之丞、與五郎は内藏之助に打向ひ、

『斯樣な折に、素性もしれぬ浪人を召寄せられまする事は、宜しかるまいと憚り乍ら存じます』と又之丞は諫めかけた。

『夫はまた何故で御座る』

『吉良上杉よりの間者が、追々當地へ入り込むよし、御承知に御座りませう』と源吾は聲を祕めていふ。

『その疑ひがあるならば、尚更救うて取らさにやならぬ』

『我々一應對面の上、篤と實否を相糺し、萬一敵方の間者ならば、人知れず討取りませうと、與五郎は刀引よせ起立らうとするのである。

◆科學だなんと申しますと、夫れは一體煮て食ふものか、燒て食ふものかと不思議がる人の在る我が同胞に科學の普及が必要だと云ふ私の主張に、夫れは早尚だと反對する人もあるかも知れませんが、科學と云つたつて何も不思議なものではありません。即ち私共の見聞いたします物理學、化學、動植物、醫學等の自然の法則原理を研究する學術に過ぎませんから、物を科學的に研究しますと却つて世の中に不思議が無くなると云ふ面白味があるのであります。

◆一つ試みにお話申しますならば、一體『海の水は何せ鹽からいんでせうね』或人は夫りや判つてゐるじやありませんか、鹽鮭や鹽鱈が澤山泳いでゐるからでありますと、と云ふ方もありますが、マサか左樣でもありますまい、夫れならば海の鹽は何せ鹽からいのでせう、夫は世界中の澤山の河が、毎日毎晩休みなしに鹽を海へ持運んで來るからであります。

◆一帶地の中には何所にも鹽があるもので、獨逸や亞米利加邊りでは『岩鹽』と稱して山や岡に澤山固まつてゐる所さへあります、河の水は地の中を流れる間に恁云ふ鹽を少しづつ溶して海へ流し込んで來る上に海の水は毎日太陽の熱でドン〳〵蒸發してゐますから、喩へば大釜で鹽水を煮つめる樣に、段々鹽が濃くなつて其處で海の水が鹽からくなるのであります。

◆又空の色が青く見へます所から、空のことを青天井などと稱して、空に青色の天井でも張つてあるかの樣に思つてゐる方もないでもありませんが、事實空は青い色に見へる丈で何も天井などがないのであります、縛のはいつた厚い硝子で太陽の光を透して見ますと、其の光が虹の樣な美しい色に分れて見へます、地球を包む厚い空氣は、丁度此の硝子の樣なものです。

◆尚ほ又其の空氣中にある澤山な小さい埃は、恰も無數の細かい縛の樣になつて、肉眼には青色丈が見へるのであります、一體太陽の光は姉妹方の御存知の樣に紫、藍、青、綠、黃、橙黃、赤の七色の集まつたものですが、縛のある硝子の樣な此の空氣の中を通る時に、固の七色に分れて他の六つの色が私達の肉眼に屆かない方向へ行つてしまつて、青色丈が見へるのです、夫れ故空が青い色に見へるので、開いて見れば何も不思議もなければ、天井もあるのではありません。

婦人欄

◆化學全盛の時代（上）

きよ子

◆科學だなんと申しますと、夫れは一體煮て食ふものか、燒て食ふものかと不思議がる人の在る我が同胞に科學の普及が必要だと云ふ私の主張に、夫れは早尚だと反對する人もあるかも知れませんが、科學と云つたつて何も不思議なものではありません。即ち私共の見聞いたします物理學、化學、動植物、醫學等の自然の法則原理を研究する學術に過ぎませんから、物を科學的に研究しますと却つて世の中に不思議が無くなると云ふ面白味があるのであります。

◆一つ試みにお話申しますならば、一體『海の水は何せ鹽からいんでせうね』或人は夫りや判つてゐるじやありませんか、鹽鮭や鹽鱈が澤山泳いでゐるからでありますと、と云ふ方もありますが、マサか左樣でもありますまい、夫れならば海の鹽は何せ鹽からいのでせう、夫は世界中の澤山の河が、毎日毎晩休みなしに鹽を海へ持運んで來るからであります。

◆一帶地の中には何所にも鹽があるもので、獨逸や亞米利加邊りでは『岩鹽』と稱して山や岡に澤山固まつてゐる所さへあります、河の水は地の中を流れる間に恁云ふ鹽を少しづつ溶して海へ流し込んで來る上に海の水は毎日太陽の熱でドン〳〵蒸發してゐますから、喩へば大釜で鹽水を煮つめる樣に、段々鹽が濃くなつて其處で海の水が鹽からくなるのであります。

◆又空の色が青く見へます所から、空のことを青天井などと稱して、空に青色の天井でも張つてあるかの樣に思つてゐる方もないでもありませんが、事實空は青い色に見へる丈で何も天井などがないのであります、縛のはいつた厚い硝子で太陽の光を透して見ますと、其の光が虹の樣な美しい色に分れて見へます、地球を包む厚い空氣は、丁度此の硝子の樣なものです。

◆尚ほ又其の空氣中にある澤山な小さい埃は、恰も無數の細かい縛の樣になつて、肉眼には青色丈が見へるのであります、一體太陽の光は姉妹方の御存知の樣に紫、藍、青、綠、黃、橙黃、赤の七色の集まつたものですが、縛のある硝子の樣な此の空氣の中を通る時に、固の七色に分れて他の六つの色が私達の肉眼に屆かない方向へ行つてしまつて、青色丈が見へるのです、夫れ故空が青い色に見へるので、開いて見れば何も不思議もなければ、天井もあるのではありません。

◆社告

豫て書面を以て御督促申上候上更らに紙上を以て廣告致し候一昨年（大正九年）十二月末日以前の『時報』購讀料未納者にして本年（大正十一年）一月卅一日に至るも御送金なきのみならず何等御通知なき方々に對しては整理の意味に於て去る三日發行の『時報』より一と先づ發送を中止致し候間若し右中止の内引續き御愛讀御希望の方も有之候はゞ乍御手數早速料金を添へ改め購讀御申込被下度此段謹告仕候也

伯剌西爾時報社

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal 380
Rio de Janeiro

キリトリテ、テガミノ、オモテニ、ハラルベシ

鄉里送金

一、日本金に引直相場は當分伯貨三ミル六百五十レースにつき日本金壹圓

二、日本内地郵便爲替料、書留料七拾錢にて當店に於て負擔いたし即ち全部戴料にて御鄉里の受取人へ送り屆け申候

三、金子は現金封入、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶ほ橫濱正金銀行勘定として Banco Commercial do Estado de São Paulo へ御拂込被下候ても差支無之候

四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下たく候

預金

日本貨定期預金利息　六ケ月以上　年五分二厘
伯貨定期預金利息　六ケ月以上一年　年五分五厘
伯貨當座預金（小口）　壹ケ年以上　年六分

◆預送金用紙は御請求次第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

◆預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候間御申込の際最寄郵便局御指定相成候はゞ御便宜に有之候

リオ、デ、ジヤネイロ
横濱正金銀行支店

ANTUNES DOS SANTOS & COMP.
AGENTES DAS COMPANHIAS
NIPPON YUSEN KAISHA

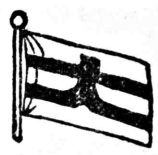
日本郵船會社船出入廣告

●神奈川丸
三月下旬サントスに
向け神戸出帆の豫定

御用の方は左記へ御照會被下度候

アンツーネス、ドス、サントス會社
Caixa Postal, 297
Rua José Bonifacio 17,
S. Paulo

OSAKA SHOSEN KAISHA



大阪商船會社着發廣告

●シカゴ丸
北米パナマ經由　サントス發　三月十七日
橫濱、神戸行き　リオ港發　三月二十日

●カナダ丸
日本ヨリ　リオ港着　三月九日
サントス着　三月十一日
尙詳細は左記へ御問合せ下被度候
Antunes dos Santos & Co.
S. Paulo :— Rua José Bonifacio, 17
Santos :— Rua 15 de Novembro 167
Wilson Sons & Co. Ltd.
Rio de Janeiro :— Av. Rio Branco 37